

た來は日の利勝

輝く王座目指して

若人の血潮は躍る

スペリヤ原頭待望の熱戦

本大會新記録の續出

遂に最後の賽は投げられた。若達の憧れの的であり、全伯ファンが待ち

に待つた一九三四陸上競技大會の金子塔、各線からエース六チームを集め

て第三回全伯邦人陸上競技大會が花やかな興奮を開いたのだ。

スポーツ界ブルー・リボンの輝く戦旗はこゝに二日間、黄金の文字も燐

然と書き詰めようとする! 游々として競争の飛沫をあげるスペリヤ

競技場、蒼鳥はしむるトランクに、フィルドに燃爛春の大會の最後に豪

壯相うち若ると伸びの生氣は、大スタンンドに氾濫するファンのオール感情

を支配して、全伯邦人陸上競技大會が花やかな興奮を開いたのだ。

である、さあ、竿頭高々日の丸の大陸旗のもと、衆の大懾威を力開を

つむ汗と涙のユニホームで、感激の涙に仰がははいづれのチーズを

弱をとなへるか新興パウリスタよノロ無を制し多年待望の榮冠を得るか、その間前

年の第二位ソロ編、イグアッペ、西郷勝合、聖市青年會虎視眈々として地上の覇坐を

狙ふ、桂美輝、榮冠は何れに!

雄想は満となつてさららに涨幅の興味をまよつてゆく

A組一着島田(バ)二秒四、新

B組一着佐々木(イ)三着西田(西)

C組一着木村(ノ)十二秒、二

走馬跳決勝

A組一着島田(バ)二秒四、新



伯國名著の梗概

「グアラニ」族

(十四) 丘の人譯

ジヨセ・デ・アレンカール原作

（六）歸還

庭園でこんな場面が展開され
て居た時建物の他の側を二人の
男が行きつからへりつして居た
身長の高い方はその態度やその
の騎士の服装から見て直ぐ貴族
である

小さな蝶に猛獸の虎が降参したといふのは小学校の讀本にあるお話を、万物の靈長である人間さまが體長三ミリ内外の蝶より小さな蜂に降参して一ヶ月たつても、この毒虫が占據をつづけてゐるのを嘆息する。高野口町農會に勤めてゐる令嬢は、今年の六月中旬心したといふ珍らしいお話を、

（七）蜂の大軍が一ヶ月餘人間の家を占領

一來年は村民が露營の慘か一

蜂の大軍が一ヶ月餘人間の家を占領

（八）顔も洗はぬ縣會副議長

卅年間一度も入浴せず

（九）史聞異土郷

日本一無精男

山陽の名物

（十）廿年間一度も入浴せず

（十一）顔も洗はぬ縣會副議長

（十二）卅年間一度も入浴せず

（十三）史聞異土郷

（十四）廿年間一度も入浴せず

（十五）史聞異土郷

（十六）廿年間一度も入浴せず

（十七）史聞異土郷

（十八）廿年間一度も入浴せず

（十九）廿年間一度も入浴せず

（二十）廿年間一度も入浴せず

（二十一）廿年間一度も入浴せず

（二十二）廿年間一度も入浴せず

（二十三）廿年間一度も入浴せず

（二十四）廿年間一度も入浴せず

（二十五）廿年間一度も入浴せず

（二十六）廿年間一度も入浴せず

（二十七）廿年間一度も入浴せず

（二十八）廿年間一度も入浴せず

（二十九）廿年間一度も入浴せず

（三十）廿年間一度も入浴せず

（三十一）廿年間一度も入浴せず

（三十二）廿年間一度も入浴せず

（三十三）廿年間一度も入浴せず

（三十四）廿年間一度も入浴せず

（三十五）廿年間一度も入浴せず

（三十六）廿年間一度も入浴せず

（三十七）廿年間一度も入浴せず

（三十八）廿年間一度も入浴せず

（三十九）廿年間一度も入浴せず

（四十）廿年間一度も入浴せず

（四十一）廿年間一度も入浴せず

（四十二）廿年間一度も入浴せず

（四十三）廿年間一度も入浴せず

（四十四）廿年間一度も入浴せず

（四十五）廿年間一度も入浴せず

（四十六）廿年間一度も入浴せず

（四十七）廿年間一度も入浴せず

（四十八）廿年間一度も入浴せず

（四十九）廿年間一度も入浴せず

（五十）廿年間一度も入浴せず

（五十一）廿年間一度も入浴せず

（五十二）廿年間一度も入浴せず

（五十三）廿年間一度も入浴せず

（五十四）廿年間一度も入浴せず

（五十五）廿年間一度も入浴せず

（五十六）廿年間一度も入浴せず

（五十七）廿年間一度も入浴せず

（五十八）廿年間一度も入浴せず

（五十九）廿年間一度も入浴せず

（六十）廿年間一度も入浴せず

（六十）廿年間一度も入浴せず